

共和ゴム、超高力ボルト対応の防錆キャップ

2023/01/16 金属産業新聞 5ページ 385文字

共和ゴム（株）（大阪府枚方市）は2019年からボルトナット防錆キャップ「まもるくん」を開発し販売している。新たに、建築業界で今後大きな需要が見込まれている超高力ボルトに対応した防錆キャップの開発にこのほど成功。製品ラインアップに追加した。

超高力ボルトだけでなく、土木・橋梁分野で使用する高力ボルトにも対応。土木・橋梁で使われる高力ボルトは厚い膜厚での塗装が必須で、余長のネジを使った定着方式である従来の防錆キャップでは対応できなかったところを、余長のネジを使わず、ナットに特殊ゴムパッキンをはめ込む仕組みで定着し対応させている。

【主な特長】

- すでに錆びている高力ボルトに被せることで、錆の進行を防ぐ
- 止水ゴムパッキンが追従するため、無塗装、メッキ仕様、塗装の3タイプの高力ボルトに対応
- 製品同士は連結しているため、遅れ破壊（静的破壊）によるボルトの落下を防ぐ

「まもるくん」の施工実績



本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報（以下「情報」）の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.